

委員会活動報告書

委員長名 和泉 京子

【委員会名】 教育体制委員会	
【メンバー】 ◎和泉京子(武庫川女子大学)、*佐藤千賀子(秋田県立衛生看護学院)、*臺有桂(国際医療福祉大学大学院)、*土井有羽子(兵庫医療大学)、西出りつ子(三重大学)、*¥松井菜摘(武庫川女子大学)、松尾 和枝(福岡女学院看護大学)、*渡井いずみ(浜松医科大学) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 大学院および大学専攻科を含む上乘せ教育による指定規則に定める単位の読み替えなしの課程推進策を練る。 2. 保健師教育課程の質を保證する評価基準の検証を行う。	
2020(令和2)年度	
達成目標	1. 大学院および大学専攻科を含む上乘せ教育による指定規則に定める単位の読み替えなしの課程を推進する活動を行う。 2. 保健師教育課程の質を保證する評価基準の検証を行う。
活動報告	1. 大学院および大学専攻科を含む上乘せ教育による指定規則に定める単位の読み替えなしの課程を推進する活動 1) 第35回全国保健師教育機関協議会教員研修会において「保健師教育における大学院カリキュラムモデル～作成の背景とカリキュラムの実際～」のテーマで、カリキュラムモデルの作成の背景、大学院での保健師教育において目指す姿およびその育成のためのカリキュラムの実際を共有することを目的に分科会を開催した。3名による話題提供と意見交換を行い、240回の講演動画再生を得た。分科会の詳細については、「保健師教育」第5巻に事業報告として公表する予定である。 2) 指定規則の改正のタイミングで保健師教育の大学院化を検討する会員校の一助とするため、「大学院化に向けたステップバイステップ支援Q&A集2020」を作成し、本会のホームページにて公表した。 3) 大学院化といった共通の目標のある会員校の教員同士が気軽に交流しながら意見交換でき、それぞれの状況や工夫を共有できる場である「大学院化を予定している会員校の意見交換会」をオンラインで開催し、12校の参加を得た。意見交換会の詳細については、「保健師教育」第5巻に事業報告として公表する予定である。 2. 保健師教育課程の質を保證する評価基準の検証を行う。 北海道・東北ブロックおよび九州ブロックのオンラインでの研修会「保健師教育をよりよくするための評価基準について考える」において「教育機関における評価」および「保健師教育課程の質を保證する評価基準」の情報提供を行い、グループワークにて評価基準の検討を行った。